

はじめにお読みください

このたびは弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本紙は、本パソコンをお使いになるうえで知っておいていただきたいことや、はじめに行っていただきたいことを記載しています。本パソコンをお使いになる前に本紙をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2003年 2月

梱包物を確認してください

箱の中に次の品物が揃っているか確認してください。万一、欠品などがございましたら、ご購入元にご連絡ください。



ハードウェア

- パソコン本体
- ペン
- ACアダプタ
- モジュラーケーブル
- コア
- バッテリーパック



マニュアル

CD-ROM・フロッピーディスク

- はじめにお読みください(本紙)
- Microsoft® Windows® XP Professionalファーストステップガイド
- ドライバーズCD/マニュアルCD
- リカバリCD-ROM × 4
- リカバリCD-ROM起動ディスク (フロッピーディスク)



カード類

- 保証書

* 上記の他に注意書きの紙が入っている場合があります。

* 本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、ご購入元にご確認いただくか、または「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」*にご相談ください。

※「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」：0120-950-222(フリーダイヤル)

ーおかけ間違いのないよう、ご注意ください。

ーダイヤル後、音声ガイドに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。

ー営業時間 9：00～17：00(土・日・祝日およびシステムメンテナンス日を除く)



本製品はJEITA「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2002年度版)を満たしています。

詳細は、Webサイト <http://www.jeita.or.jp> をご覧ください。



■製品呼びかた

本書に記載されている製品名称を、次のように略して表記します。
Microsoft® Windows® XP Professionalを、Windows XPと表記しています。
Adobe® Acrobat® Reader 5.0を、Acrobat Readerと表記しています。
FM PenNote を、本パソコンまたはパソコン本体と表記しています。

■パソコン本体の放熱について

パソコン本体の上に書類などのおおいかぶさる物は置かないでください。パソコン本体の放熱がさえぎられ、故障の原因となります。
長時間使用すると、本パソコン表面の温度が上昇して、温かく感じる場合があります。これは、本パソコン内部の温度が一定以上になると、装置全体から放熱するためです。故障ではありません。

重要

- ▶ 本パソコンの専用ケースを作成される場合、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」にご連絡ください。

■本パソコンのマニュアルについて

本パソコンのマニュアルは、画面上で参照するPDF形式になっています。添付の「ドライブCD／マニュアルCD」内『FM PenNoteマニュアル』(Manual.pdf)をご覧ください。『FM PenNoteマニュアル』は、Acrobat Readerで動作します。なお、本パソコンには、Acrobat Readerがインストールされています。本パソコンをご購入後、初めてPDFマニュアルを開いたときに、「ファイルが見つかりません」という内容のエラーメッセージが表示されることがあります。その場合は、「OK」をタップ後、「ソフトウェア使用許諾契約書」で「同意する」をタップしてください。
また、下記の手順でAcrobat Readerを起動してから、PDFマニュアルを開くと、エラーメッセージは表示されません。

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Adobe Acrobat 5.0」→「Acrobat Reader 5.0」の順にタップします。
「ソフトウェア使用許諾契約書」が表示されます。
- 2 「同意する」をタップします。
「Acrobat Reader」が起動します。

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

■ マニュアルの参照方法

重要

- ▶ 本パソコンでマニュアルを参照するには、ポータブルCD-ROMドライブが必要です。ポータブルCD-ROMドライブによっては、ドライバのインストールが必要な場合があります。その際、ポータブルCD-ROMの機種によってフロッピーディスクドライブが必要になることがあります。詳しくはポータブルCD-ROMドライブのマニュアルをご覧ください。
- ▶ 周辺機器の取り付けなど、パソコン本体の電源を切ってから行う操作の場合は、事前に該当するページを印刷するか、他の装置で参照してください。
- ▶ 「FM PenNoteマニュアル」をハードディスクにコピーして使用する場合は、「ドライバーズCD」内の「Manual.pdf」と「Manual」フォルダを同一フォルダにコピーしてください。

- 1 「ドライバーズCD／マニュアルCD」をセットします。
- 2 「マイコンピュータ」アイコンをダブルタップします。
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 3 CD-ROMのドライブアイコンをダブルタップし、「Manual.pdf」をダブルタップします。
Acrobat Readerが起動し、目次が表示されます。
- 4 参照したいマニュアルの名称をタップします。

■ Windows XPセットアップについて

Windows XPセットアップ時は、他のパソコンで『FM PenNoteマニュアル』の「ソフトウェアガイド」を参照してください。お使いのパソコンにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、次の手順でインストールしてください。

● Acrobat Readerのインストール

インストールの前に管理者権限をもったユーザーとしてログオンしておいてください。

- 1 「ドライバーズCD」をセットします。
- 2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にタップします。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をタップします。
[CD-ROMドライブ]:¥app¥acrobat¥ar505jpn.exe
([CD-ROMドライブ]には、使用する環境に合わせて、ドライブ名を入力してください。)
- 4 「次へ」をタップします。
- 5 「情報」で「OK」をタップします。
- 6 本パソコンを再起動します。

使用許諾契約書

富士通株式会社(以下弊社といたします)では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェア(以下本ソフトウェアといたします)をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの一部ソフトウェアに別途の「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1. ソフトウェアの使用および著作権
お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において本パソコンでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
2. バックアップ
お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1部の予備用(バックアップ)媒体を作成することができます。
3. ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み
本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
4. 複製
(1)本ソフトウェアの複製は、上記「2.」および「3.」の場合に限定されるものとします。
本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用(バックアップ)媒体以外には複製は行わないでください。
ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
(2)前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
5. 第三者への譲渡
お客様が本ソフトウェア(本パソコンに添付されている媒体、マニュアルならびに予備用バックアップ媒体を含みます)を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされたパソコンとともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。なお、お客様は、本パソコンに添付されている媒体を本パソコンとは別に 第三者へ譲渡することはできません。
6. 改造等
お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。
7. 保証の範囲
(1)弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から90日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。
また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥(破損等)等がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から1ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
(2)弊社は、前号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害(逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします)に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知られていた場合も同様とします。
(3)本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は、弊社が行う上記(1)の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。
8. ハイセイフティ
本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記



原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

富士通株式会社




安全上のご注意

◆ 警告表示の見かた

本書の表示は、本パソコンを安全に正しくお使いいただき、お客様自身や他の人々に加えらるるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるためのものです。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

絵記号	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵記号と同時に次の記号を使用しています。

絵記号	意味
	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

◆ 万一、異常が発生したとき

⚠ 警告



- 万一、本パソコンから発熱や煙、異臭や異音があるなどの異常が発生した場合は、ただちにパソコン本体の電源を切り、その後必ずACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。また、バッテリーパックも取り外してください。煙が消えるのを確認して、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」またはご購入元にご連絡ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。



- 異物(水・金属片・液体など)がパソコン本体の内部に入った場合は、ただちにパソコン本体の電源を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリーパックを装着している場合は、バッテリーパックも取り外してください。その後、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」またはご購入元にご連絡ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。特にお子様がいるご家庭ではご注意ください。



- 本パソコンを落としたり、カバーなどを破損した場合は、パソコン本体の電源を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリーパックを装着している場合は、バッテリーパックも取り外してください。その後、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」またはご購入元にご連絡ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

◆ 本体の取り扱いについて

⚠ 警告



- 自動車などを運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。車を安全なところに止めてからお使いください。



- 液晶ディスプレイに何も表示できないなどの故障状態では、本パソコンを使用しないでください。故障の修理は「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」またはご購入元にご依頼ください。そのまま使用すると感電・火災の原因となります。

















- 開口部(各スロットなど)から、本パソコン内部に、金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。感電・火災の原因となります。






- 本パソコンの上または近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水が入った容器や、「クリップ・ピン」などの金属物を置かないでください。感電・火災の原因となります。













⚠ 警告

-  ● 台所など、湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所で本パソコンを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
-  ● 本パソコンに水をかけたり、濡らしたりしないでください。
感電・火災の原因となります。
-  ● ACアダプタの電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると、電源ケーブルを傷め、感電・火災の原因となります。
-  ● 機器の開口部（通風孔など）をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
-  ● 風呂場、シャワー室などの水のかかる場所で本パソコンを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
-  ● 近くで雷が起きたときは、パソコン本体の電源を切り、その後ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、モジュラーケーブルを電話回線の差し込み口から抜いてください。
そのまま使用すると、雷によっては本パソコンを破壊し、感電・火災の原因となります。
また、安全のため避雷器の設置をお勧めします。
ただし、避雷器の許容値を越えた非常に大きな雷を受けた場合には、避雷器を用いても装置を保護できないことがありますので、ご了承ください。
-  ● 濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。
-  ● ACアダプタやコネクタの金属部分に手を触れないでください。
感電の原因となります。
-  ● ACアダプタの電源ケーブルが傷んだときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
-  ● ACアダプタは、家庭用電源（AC100V）に接続してください。
また、タコ足配線をしてください。
感電・火災の原因となります。
-  ● ACアダプタの電極、およびコンセントの差し込み口にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。
そのまま使用すると、火災の原因となります。
-  ● 取り外したカバー、キャップ、ネジなどの小さな部品は、小さなお子様が悪く飲んでしまったり窒息の原因となります。
保護者の方は、小さなお子様の手の届かない所に置くように注意してください。
万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
-  ● 本パソコンをお客様自身で分解・改造しないでください。
感電・火災の原因となります。
-  ● 本パソコンの各スロットやカバーは、バッテリーの交換や周辺機器の取り付けなど、必要な場合を除いて取り外さないでください。
内部の点検、修理は「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」またはご購入元にご連絡ください。
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

⚠ 注意



-  ● 本パソコンの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。
バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
-  ● 極端に高温または低温になる場所では使用しないでください。
故障の原因となります。
本パソコンの使用環境は、温度5～35℃、湿度20～80%です。
また、保存環境は、温度-10～60℃、湿度20～80%です。
-  ● 直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。
高熱によってカバーなどが加熱・変形・溶解する原因となったり、パソコン本体内部が高温になり、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

-  ● 湿気が多い場所には持ち込まないでください。また、温度の低い場所（寒い屋外など）から温度の高い場所（暖かい室内など）に急に持ち込むと、本パソコン内部に結露（空気中の水分が水滴になること）が発生し、故障の原因となることがあります。
結露した場合は、しばらく（約1時間）放置して、露が完全に乾くのを待ってからご使用ください。
-  ● 強い磁界が発生する製品の近くでは使用しないでください。故障の原因となります。
-  ● 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。
倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。
-  ● ACアダプタの電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となることがあります。
-  ● ACアダプタを使用する場合は、指定外のACアダプタは使用しないでください。
火災・けがの原因となることがあります。
-  ● 使用中のパソコン本体やACアダプタなどは、布でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、火災の原因となることがあります。
-  ● 本パソコンを移動する場合は、必ずACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意して行ってください。
ACアダプタの電源ケーブルが傷つき、感電・火災の原因となったり、本パソコンが落下したり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
-  ● 本パソコンを長期間使用しないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントおよび本パソコンから抜いてください。また、バッテリーバックを取り外せる機種では、バッテリーバックも取り外してください。
感電・火災の原因となることがあります。
-  ● 液晶ディスプレイをたたいたり、強く押ししたりしないでください。
液晶ディスプレイ内部には高電圧部分があり、感電の原因となります。また、液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。また、目に入った場合は、流水で15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。
液晶ディスプレイの内部には、刺激性物質が含まれています。
-  ● ACアダプタは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
火災・故障の原因となることがあります。
-  ● フロッピーディスクをセットおよび取り出すときには、フロッピーディスクドライブの差し込み口に指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。
-  ● CD-ROMをセットおよび取り出すときには、CD-ROMトレイに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。
-  ● PCカードをセットおよび取り出すときには、PCカードスロットに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。
-  ● PCカードの使用終了直後は、PCカードが高温になっていることがあります。PCカードを取り出すときは、使用後しばらく待ってから取り出してください。火傷の原因となります。




◆ 周辺機器の取り扱いについて

⚠ 警告

-  ● 周辺機器の取り付けや取り外しを行う場合は、パソコン本体の電源を切り、接続されている装置の電源を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。
感電の原因となります。
-  ● 周辺機器を接続する場合には、弊社純正品をご使用ください。
弊社純正品以外の機器を接続すると、感電・火災・故障の原因となります。



◆ バッテリーの取り扱いについて

⚠ 注意








-  ● バッテリーはショートさせたり、加熱したり、分解したり、落下などで衝撃を与えたり火や水の中に入れてたりしないでください。
バッテリーの破損、液もれにより、火災・けが・周囲を汚す原因となることがあります。
-  ● 本パソコンを長期間使用しない場合には、バッテリーを取り外しておいてください。バッテリーから液がもれることがあります。万一、バッテリーから液がもれた場合は、バッテリー取り付け部に付いた液をよく拭き取ってから、新しいバッテリーパックを取り付けてください。また、もれた液が皮膚についたときは、水でよく洗い流してください。
火災・けが・周囲を汚す原因となることがあります。
-  ● バッテリーの交換などでバッテリーパックの取り付けや取り外しを行う場合は、誤って落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。また、安全を考慮し、強い衝撃を与えたバッテリーパックは使用しないでください。感電や火災、破裂の原因になります。

◆ その他

⚠ 警告

-  ● 梱包に使用しているビニール袋は、お様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。
窒息の原因となります。
-  ● 電池を取り外した場合は、小さなお子様か電池を誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。
万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注意

-  ● 本パソコンを無理な姿勢で長時間使い続けると、腰痛や腱鞘炎の原因となることがあります。以下に示すような正しい姿勢で使用し、1時間に10分間以上の休憩をとってください。
 - ・ いすに深く腰かけ、背筋を伸ばす。
 - ・ いすの高さを、足の裏全体がつく高さで調節する。
 - ・ ひじは90度以上に伸ばして操作する。
-  ● ディスプレイを長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」など、目の傷害の原因となることがあります。1時間に10分間以上の休憩をとってください。また、なるべく画面を下向きに見る位置にする、意識的にまばたきをする、場合によっては目薬をさすなどしてください。
-  ● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。
-  ● ヘッドホンをしたまま電源ボタンを入れたり切ったりしないでください。
刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。
-  ● 本パソコンのバッテリーパックを廃棄する場合は、他のゴミと一緒に捨てないでください。
本パソコンはリチウム電池やリチウムイオン電池(バッテリーパック)を使用しており、火中に投げると破裂のおそれがあります。
本パソコンまたはバッテリーパックを廃棄するときは、地方自治体の条例、または規則に従ってください。
-  ● 本パソコンの操作に必要なない箇所を押したり、本パソコンに必要な以上の力を加えたりしないでください。
誤動作の原因となることがあります。
-  ● 本装置は連続動作(24時間動作)を目的に設計されておりません。安全のため、ご使用にならないときは電源を切ってください。火災の原因となることがあります。

◆ 警告ラベルについて

⚠ 警告

本パソコン下面には、警告ラベルおよび注意ラベルが貼ってあります。
警告ラベルや注意ラベルは、絶対にはがさないでください。